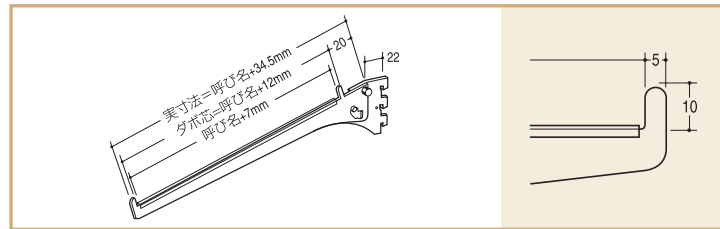


AL-55S(AL-56S) 木棚傾斜ブラケット

呼び名	クローム	Aニッケルサテン	APゴールド	2本当たり目安重量	木棚専用	販売単位 (1本左右 発注1まで)
100	¥ 920	¥ 1300	¥ 1400		材質 スチール特殊	厚み t=2.6mm
150	¥ 940	¥ 1350	¥ 1450		爪部厚み t=3.0mm	傾斜間隔 15(90まで)
200	¥ 1000	¥ 1400	¥ 1500		RPK 取付不可	特許 出願中
250	¥ 1200	¥ 1700	¥ 1800	ASF-1 \$18-60/60		
300	¥ 1250	¥ 1750	¥ 1900	◀ 34kg ▶ 44kg		
350	¥ 1400	¥ 2000	¥ 2100			
400	¥ 1500	¥ 2100	¥ 2250	◀ 22kg ▶ 28kg		

青字=要納期

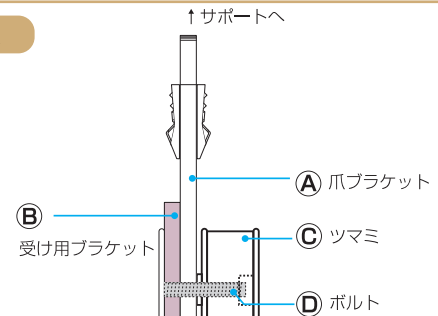


A-50 タボ付き傾斜ブラケット(外々専用)

呼び名	クローム	Aニッケルサテン	APゴールド	2本当たり目安重量	Wサポート 取付不可	材質 スチール特殊
150	¥ 640	¥ 900	¥ 960		厚み t=2.6mm	爪部厚み t=3.0mm
180	¥ 660	¥ 930	¥ 990		可動傾斜間隔 0,15,30のみ	付属
200	¥ 680	¥ 960	¥ 1050		RPK 取付不可	
250	¥ 730	¥ 1050	¥ 1100	ASF-1 \$18-60/60		
270	¥ 760	¥ 1100	¥ 1150	◀ 18kg ▶ 24kg		
300	¥ 830	¥ 1200	¥ 1250	◀ 17kg ▶ 22kg		
350	¥ 870	¥ 1250	¥ 1350			

青字=要納期

ギア部の構造



◎Dをそれぞれ外して、お客様の方でツマミの左右組み替えが可能です。誤って◎Aと◎Bの左右組み替えを行わないで下さい。

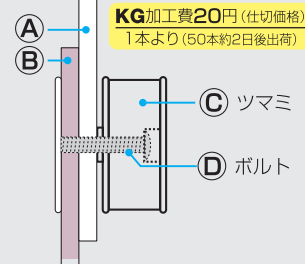
間違った組立てを防止

ギアかしめ加工

傾斜角度の変更時、ギア部分のパーツが分解できないよう、かしめ加工を承ります。

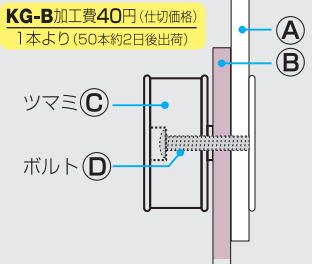


KG加工(かしめ加工)



◎Dボルト先端を潰してかしめ加工をし、分解できないようにします。

KG-B加工(ツマミ組み替え&かしめ加工)



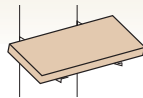
◎Dボルト先端を潰してかしめ加工をし、分解できないようにします。



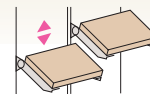
かしめ加工を施すとギアの左右組み替えはできなくなりますのでご注意ください。

展開可能パターン

外々仕様

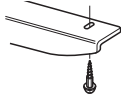


内々仕様(スパン独立)



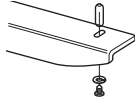
1000 2400

固定用Wタッピング



WT-P (1/ツク50本品番)
サイズ ユニクロ
16mm ¥410
×50

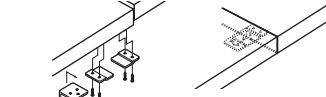
現場用簡易固定ダボ



WD-6-12 (1個当たり定価)
クローム
¥80
10個売り

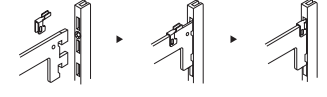
関連パーツ

棚板レベル矯正金具



LW-01 (セット品)
クローム
¥260

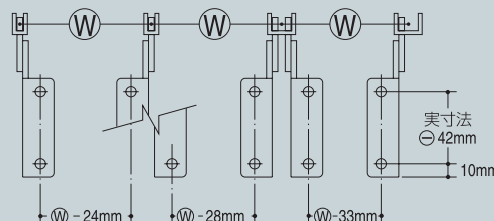
2400 9550
チャンネルサポート用抜け止め



RKY (1個当たり定価)
ステンレス
¥50
10個売り

木棚板簡易固定用ダボかしめ加工およびダボ穴位置算出図

AL-55SKD(AL-56SKD)等と品番欄にご指定頂ければ木棚板簡易固定用ダボ(KD)を取り付け加工いたします。寸法表確認の上、木棚板に6~10φ程度の穴くり加工を施してご使用ください。



設計上の注意

スクエアWSリット40/40~60/60はスリット芯々が通常と異なり棚板の簡易固定用ダボ(KD加工など)の位置算出方法が変わります。(P.395・P.396参照)

設計上の注意

KD加工のダボ位置はWD-6-12使用時とは異なりますので棚板にダボ穴をあける際は穴位置にご注意ください。(なお、A-50の場合内々仕様はできません)

設計上の注意

AL-55S/56Sは構造上スリット芯々寸法と棚板の芯々寸法の間に約2.6mmのズレが生じます。棚板に簡易固定用の穴あけを厳密な寸法で指示される場合、その事をご考慮ください。

KG加工費(2ダボ)100円(仕切価格)
1本より(50本約2日後出荷)
●印製品は納期が+1日必要です

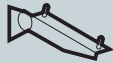
ご購入の手引き

	品番	サイズ/呼び名	カラー	数量
1	AL-55S/56S	300	クローム	2
2	WT-P	16	ユニクロ	1

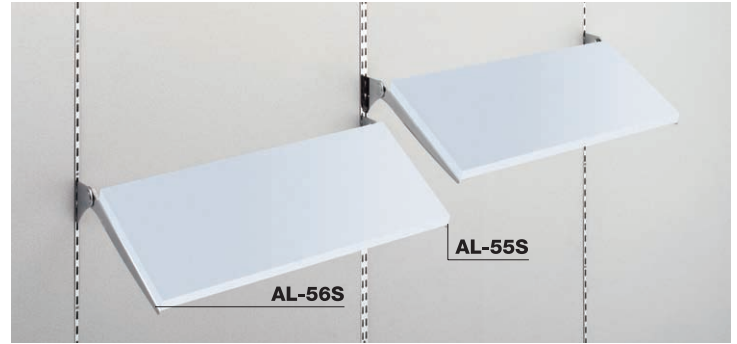
木部用ブラケットは左右セットでのご発注が可能です。(上記例の場合左右2本ずつ、合計4本となり、納品書や請求書もこの品番で作成させていただきます) また、単品でお求めの場合左右の数量の差異は1本までとさせていただきますのでご了承ください。

タッピングビスの販売は1パック(50本入り)単位となります。数量欄には必ず**バック数**をご記入ください。

	品番	サイズ/呼び名	カラー	数量
1	AL-55SKD	300	クローム	25
2	AL-56SKD	300	クローム	25



KD加工をお求めの場合は上記例のとおり品番の後に**KD**とご記入ください。



※上記品番は、参考選択例です。

ウッドアップリケット

水平ブラケット

傾斜ブラケット

ウッドパーツ

設計上の情報 クローム ニッケルコート 左記パターン価格表示製品は別注色として弊社オリジナル色の「Aホワイト」「Aブラック」「ショットシルバー」「鉄地グレー」「Aブロンズ」「Aプラスサテン」を承ります。(P.399参照)

設計上のお願い 棚受けは相手柱により安全目安重量が異なります。設計段階から陳列商品の重量を考慮して適正製品をご選択ください。(P.403・P.404参照)

設計上の注意 木棚板固定方法は直接タッピングビスで固定する方法と簡易固定用ダボによる方法の2通りがあります。使用目的に適した方法をそれぞれ設計段階からご検討ください。

設計上の注意 木部棚受けのビス止めは爪が固定され、精度によりましては棚板の上下可動が困難となる恐れがあります。容易に可動させるためには簡易固定用ダボ仕様をおすすめします。

設計上の注意 木棚板専用傾斜ブラケットを急傾斜させる場合は棚板や陳列商品が落下しないように、設計段階からご注意ください。(簡易固定用ダボによる固定は棚板落下の危険があります)

設計上の注意 棚受けより極端に前にはみ出す棚板は使用しないでください。先端に荷重がかかった場合後部はね上がりの原因となります。(特に簡易固定ダボでの固定の場合は注意)

設計上の注意 ラウンドWスリット (特に38φ・50φ) は形状特性上、棚受け取付時は左図のようにハの字の角度となり、内々展開で使用される場合は棚受けの爪がこぼれます。容易に取付する方法としてスパンに対し、融通のきくパーツをお使いください。

設計上の注意 ベッカータイプサポート (1150 1200 9100参照) に装着する場合は棚受けの有効寸法が短くなりますので、棚板などの奥行き寸法にご注意ください。

設計上の注意 レベル出し金具 (LW) を傾斜内々仕様で使用の場合は傾斜棚受けの有効寸法より最低70mm奥行の長い棚板を使用して、L金具は奥から挿入してください。

設計上の注意 左記マーク製品はベッカー用抜け止め (RPK) を使用する事はできませんので設計段階からご注意ください。

設計上の注意 傾斜ブラケットをご使用の際は陳列商品が落下しない様、棚板にこぼれ止めの細工を施してください。(但し4φこぼれ止め (2400) は水平棚専用のため使用できません)

設計上の注意 A-15S・A-50は簡易固定専用ダボ付き棚受けです。タッピングによる固定はできません。また製品がアングル状ではないためWスリットによる外々仕様の展開はできません。

設計上の注意 傾斜ブラケットは構造上スリット芯々寸法と棚受けの芯々寸法の間に約3mmのズレが生じます。ケース内側ギリギリに柱を取り付ける場合など厳密な設計をする場合はご注意ください。

設計上の情報 別注 A-41・AG-401Sをベースとした傾斜棚受けの別注対応も承ります。(別寸・溶接・プレス・曲げなど: 7090参照)

設計上の情報 併用可 ダボ付きブラケットA-50とA-15S (2310参照) は棚受け厚3mmを誤差範囲と仮定すれば同じ穴位置棚板が共用できます。(但し50スレあり。例: A-50-250とA-15S-300が共用可能)

施工上の注意 木棚板は衝撃などによる棚板落下事故などがない様にタッピングビスが簡易固定用ダボ (KD加工またはWD-6-12など) で必ず固定を行ってください。

発注上の注意 納期 本文価格青表示製品及び別注色製品は全て受注生産品ですので納期が必要となります。(P.399参照)

発注上の注意 専用発注書 FAX ご注文は弊社専用発注書に必要事項を正確にのれのない様にご記入頂き、FAXでお願いいたします。記入おれや判別困難は確認を要するなど手配が遅れる原因となります。(P.393・P.394参照)

取扱い上の注意 傾斜棚受けは左右の角度を正しく合わせた後、ギアが確実に嵌合している事を確認し、しっかりネジで固定してご使用ください。またゆるみが生じない様、定期点検を行ってください。

取扱い上の注意 抜け止めの取り外しについて お客様にて抜け止めを取り外し、再度同じ抜け止めを使用するの具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。